

第3回定例会一般質問項目

平成26年6月17日(火)

午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	鏑本 規之 (一問一答)	<p>1 入札について</p> <p>(1) 最低制限価格と同額の入札をどう考えるか。また、それを下回ると失格になる制度をどう思うか</p> <p>(2) 最低制限価格と同額の入札がどの程度あるか。また、その状況をどう思うか</p> <p>2 入札制度の変更について</p> <p>(1) A、B、Cランクの業者の現状は</p> <p>(2) Cランクの業者が落札し、Bランク業者を下請けとして使っている状況をどう思うか</p> <p>(3) 本市にはAランク業者が9社あるが、市発注の工事は7工事しかありません。この状況をどう思うか</p> <p>(4) A、B、Cランクの発注の基準は</p> <p>(5) その基準を下げた場合のメリット・デメリットは</p> <p>(6) 最低制限価格での複数の業者の入札を減らす方法は</p> <p>(7) 国や県は、予定価格を未公開とする工事が増えている。これらを鑑み本市も全て事後公表とするのが良いと思いますが、市の考えは</p> <p>(8) 副市長が思う入札制度とは。今の現状、ルール等を変えるつもりはあるか</p> <p>3 鳥獣被害対策について</p> <p>(1) 本市におけるシカ、イノシシ、サル等の増減について</p> <p>(2) 現在行っている対策は。今年度設置したサルを捕獲する檻の成果は</p> <p>(3) 年間の鳥獣被害対策費は。また、農作物等の被害額は</p> <p>(4) この10年間の鳥獣被害対策費の総額は。また、その効果は</p> <p>(5) 鳥獣被害をなくす方法として、食肉加工処理等ができる施設の整備はどうか</p>
2	黒田 芳弘 (一問一答)	<p>1 ふるさと納税制度への対応について</p> <p>(1) 制度開始より、これまでの実績と状況について</p> <p>(2) 事業の詳細と取り組み状況は</p> <p>(3) 制度に対する本市の考えと今後の方針は</p> <p>2 全国学力テストの成績公表について</p> <p>(1) 全国学力テストの目的は</p> <p>(2) テスト結果はどのように教育現場で反映されているか</p> <p>(3) 成績公表について、本市の対応と考えは</p>

質問 順番	議員名	項目
3	船渡 洋子 (一問一答)	<p>1 地域包括ケアシステムの構築について</p> <p>(1) 構築に当たり、今まで進めてきた取り組みや事例は</p> <p>(2) 構築のためには、地域ケア会議の実施が重要となるが、開催に向けての考えと、今後の取り組みは</p> <p>(3) 認知症対策が大きな柱となるが、本市における対策は</p> <p>(4) 超高齢化社会に対してどのような取り組みをしていくのか市長の考えは</p> <p>2 ガン教育について</p> <p>ガンの予防、治療の正しい知識を子供たちに教える取り組みが広まってきている。本市においても取り入れたらどうか</p>
4	鵜飼 静雄 (一問一答)	<p>1 福祉相談室の設置を</p> <p>相談者が安心して気軽に相談できる相談室を設置してはどうか。真正分庁舎の空きスペースで</p> <p>2 デイサービスの現状と見直しは</p> <p>真正、糸貫地域のデイサービスの利用状況、今後の見込みは。また減少傾向が続くのであれば、一本化とともに、空き施設を児童デイや介護予防支援事業などに活用するよう検討してはどうか。また現状を踏まえた今後の考え方は</p> <p>3 平和に関する取り組みについて</p> <p>(1) 集団的自衛権行使についての見解は</p> <p>(2) 学校における平和教育の状況等（現状）について</p> <p>(3) 常設の展示コーナーの設置は</p> <p>(4) 国道沿いに看板を</p>
5	堀部 好秀 (一問一答)	<p>1 葬祭助成金について</p> <p>(1) 本巢市において今後の火葬場建設計画は</p> <p>(2) 現在の助成金支給額の根拠は</p> <p>(3) 葬祭に関する行政サービスとして何か考えているのか</p>
6	江崎 達己 (一括)	<p>1 熱中症予防並びに対策に対する取り組みについて</p> <p>(1) 学童、幼稚園児に対する予防対策は</p> <p>(2) 保育園児に対する予防対策は</p> <p>(3) 高齢者に対する予防対策は</p> <p>2 次世代自動車充電インフラ整備について</p> <p>(1) 本巢市内での設置に対する考えは</p>